

令和元年 第十六期くまもと俳句ポスト

第十六期開函

日本伝統俳句協会評議員 井芹 眞一郎 選

特選

なんしゅう

夏草や南州無念の田原坂

熊本県熊本市

柳田 孝裕

【講評】

明治初期、政府の近代化に抗して士族の反乱が起こる。西郷隆盛（南州）を盟主として官軍側との激戦が繰り広げられるが、特に田原坂での戦いは熾烈しれつを極めた。今でも毎年慰霊祭が行われている。

掲句は「夏草」の季題をとおして日本国内最後の内戦が語られた。

わが輩通り賞

かいもんきくびより

復活の城の開門 菊日和

熊本県熊本市

野崎 一雄

入選

たど

水音の細きを辿る 芭蕉林

熊本県熊本市

廣瀬 守

世

球磨川の船旅終へて秋惜しむ

熊本県熊本市

山崎 綾子

漱石すわの坐りし縁えんに秋日さす

福岡県小郡市

中野 智津

恵

佳作

わら

晩秋の藁屋根重き伝授の間

熊本県熊本市

鶴田 信

吾

麦の芽の風の中なる父母の墓

熊本県熊本市

粟津 玲子

せみしぐれ

蝉時雨 楠の木陰の美少年

福岡県北九州市

仙波 数海

いづく

田原坂戦のあとや冬隣

山梨県南都留郡西桂町

梶原 真弓

武者返しふくらんでくる空からっ風かぜ

熊本県熊本市

佐藤 誠

吾

水清き釣耕園ちようこうえんや冬木の芽

熊本県熊本市

坂口 美穂

子

くまもんの郷里よそおの山も粧よそおへり

長崎県諫早市

麻生 勝行

春の日に君と歩いた田原坂

熊本県宇土市

佐藤 未和子

落ち葉ちる赤や黄色がうつくしい

熊本県熊本市

くろだりく

投句総数 百四十六句

市外 百句

市内 四十六句

開函日 令和元年十二月三十一日